

ダブルショット・パイロライザー® PY-2020Dの特長

その①高性能とパイログラムの高信頼性

高性能で高信頼性 《パイロライザーとして3つの基本性能を保証》

その①パイログラムの優れた再現性：(今回紹介)

新たな熱分解炉構造や温度制御法などの採用により、パイログラムの再現性を保証しました。
[550°Cにおけるポリスチレンのパイログラム上のスチレントリマー(SSS)/モノマー(S)のピーク面積比が14±1.5%で、その変動係数については、2%以下を保証しました。]

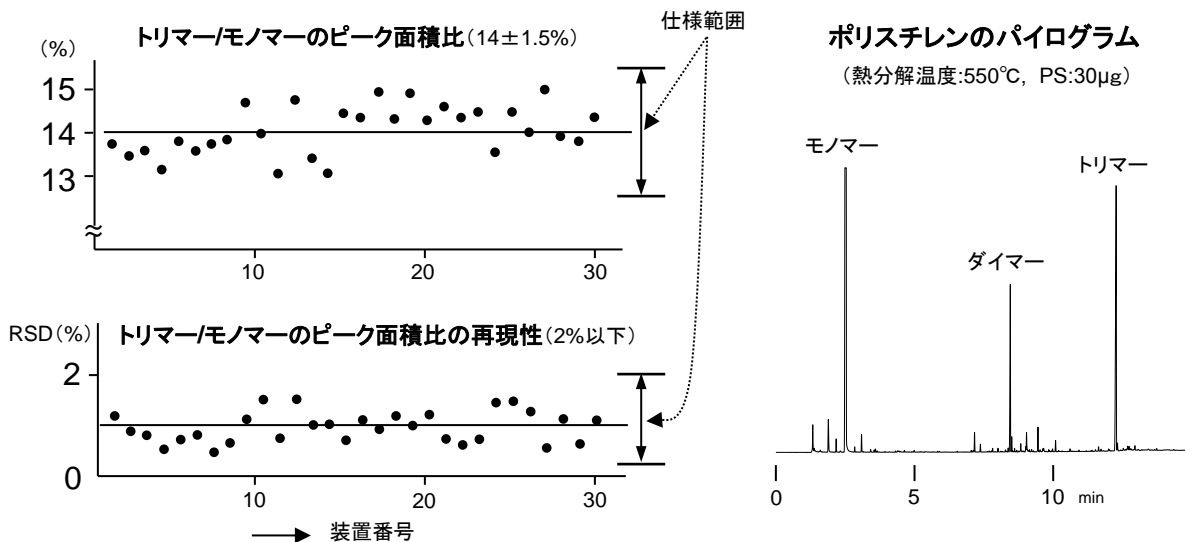
(パイロライザー間の再現性は、下図を参照してください)

- ② 試料入口から検出器までの不活性さ：(Technical Note No.PYT-002で紹介)
- ③ 試料入口から検出器までの温度の谷間を最小とする構造：(Technical Note No.PYT-003で紹介)

多面的な分析の可能性 《液体から固体まで、3通りの分析法が可能》

- ① 発生ガス分析法《EGA》(Technical Note No.PYT-004で紹介)
- ② 瞬間熱分解法《シングルショット(SGL)》(Technical Note No.PYT-005で紹介)
- ③ 多段階熱分解法《ダブルショット(DBL)》(Technical Note No.PYT-006で紹介)

ポリスチレン パイログラムの装置間のピーク強度比とその再現性



Keywords： 基本性能, 装置間の再現性, ポリスチレン

使用製品： 多機能パイロライザー

応用分野： 高分子化学, 法科学・犯罪科学, 環境科学

関連テクニカルノート：

お問い合わせは、FAXまたはウェブサイトの問い合わせフォームをご利用ください。

研究開発・製造 **フロンティア・ラボ株式会社**
Tel: 024-935-5100 Fax: 024-935-5102
<http://www.frontier-lab.com/>